

第30回吸着シンポジウム（吸着夏の学校）開催のお知らせ

第30回吸着シンポジウム（吸着夏の学校）を京都洛北・修学院にて開催いたします。吸着分野に携わる学生、教員、研究機関および企業の研究者、技術者が一堂に会し、1泊2日の合宿形式で活発に意見と経験を交換し合い、研究者同士の関わりと専門知識を深め、吸着の科学と技術のさらなる発展のために議論を行う場にしたいと考えています。基礎技術講習、研究トピック講演では、研究の第一線でご活躍の講師陣に吸着関連の基礎から応用展開まで初学者にもわかりやすく解説していただく予定です。本シンポジウムは吸着分野を専門とする若手研究者・技術者を主な対象としていますが、所属学会や専門分野、役職を問わず、様々な方々にご参加いただける会となっています。ポスター発表も企画しますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

会期：2020年9月8日（火）～9月9日（水）

会場：関西セミナーハウス・修学院きらら山荘（京都府京都市左京区一乗寺竹ノ内町23）

交通アクセス：詳細につきましては会場施設のHP（<https://www.kansai-seminarhouse.com/access/>）をご参照ください。

スケジュール（予定）：

【1日目】9月8日（火）13:30 集合

基礎技術講習 「核磁気共鳴分光法の基礎と吸着系への応用」

大阪大学 上田 貴洋 先生

研究トピック講演 「ナノ空間材料としての分子ナノカーボンの基礎・開発・応用」

名古屋大学 坂本 裕俊 先生

研究トピック講演 「炭素表面における蒸気吸着に関する基礎的研究」

徳島大学 堀河 俊英 先生

若手研究発表（ポスター発表）

懇親会

【2日目】9月9日（水）

基礎技術講習 「水吸着材料の基礎・開発・応用」

東京大学 大宮司 啓文 先生

研究トピック講演 「吸着プロセスのモデリングと最適化」

名古屋大学 川尻 喜章 先生

参加費（宿泊費・食費込み）：学生（吸着学会会員・非会員不問）5,000 円
一般（吸着学会会員、維持会員企業の方）15,000 円
一般（非会員）20,000 円

定員：40 名

宿泊は、基本的に男女別の相部屋です。個室をご希望の場合はご相談ください。

若手研究発表（ポスター発表）：10 件程度。大学院生、ポスドクを含む大学、研究機関、企業の主に 20～30 代の方々によるポスタープレゼンテーションを募集します。学会ではありませんので、研究成果だけでなく、行き当たっている問題や解釈の難しい結果など、自由に発表・議論していただいて結構です。なお、発表者につきましては、参加者からの発表希望をもとに実行委員長が決定いたしますのでご了承ください。

参加申込方法および参加申込締切：あらためてご案内します。

問い合わせ先：世話人 田中 俊輔（関西大学） Email: shun_tnk@kansai-u.ac.jp